

## 宿泊型新保健指導試行事業 Q&A集

### Q事業の評価、修正について

A：厚生労働省では、本事業において、宿泊型新保健指導（スマート・ライフ・ステイ）プログラムの試行を通じて、効果検証を行い、検証結果を用いてプログラムの改訂等を行うこととしています。

そのために、プログラム管理者がプログラム事業評価シート※に記載する項目について、実施したプログラムの経過を評価し、運営責任者が定期的に研究班へ報告することを求めています。研究班では各プログラムの評価を踏まえ、事業の進捗状況を管理し、今後のプログラムの改善点を検討します。

※プログラム事業評価シート：様式は別途お示しします。

また、プログラム管理者は、プログラムの実施中に問題があると判断した際には、必要に応じて適切にプログラム内容を修正して対応することが求められます。プログラム内容に変更が生じた際には、遅滞なく研究班及び厚生労働省へ報告することとしています。